



大阪経済記者クラブ会員各位

「大阪企業家ミュージアム」の来館者数 34万人を達成！

〔お問合せ〕 大阪商工会議所 人材開発部
大阪企業家ミュージアム（阿部・廣田）
TEL：06-4964-7601

○大阪商工会議所が設置・運営する「大阪企業家ミュージアム」（館長：宮本又郎大阪大学名誉教授）は、2023年3月2日(木)に開館以来の来館者数34万人を達成した。

○34万人目となったのは、島根県松江市にある学校法人大和学園 開星高等学校(松江市西津田9-11-1)の2年生83名の一一行。「探究学習活動」※の一環で大阪企業家ミュージアムに来館。今では当たり前となっている商品やサービスのルーツを学んだり、それらを生み出した企業家のチャレンジ精神や創意工夫に触れた。

○見学を終えた生徒は、「34万人の記念すべき日に立ち会うことができて嬉しい。企業家の足跡に触れ、今後の人生に生かしていきたい」と述べた。

○また、教員からは「大阪に105人の企業家がいることに圧倒された。大阪が企業家をはぐくむ土壤を有し、人を育てる気風をもっていたからだと思う。未来を描く2025年の万博は、そのような素地がある大阪だからこそできる事業だと思う。『社会の発展に役立つ有望な人材の育成』を目的とした今回の見学は、生徒たちの学びに確実につながったと思う」との感想を述べた。

※探究学習活動：生徒自らが課題を設定し、解決に向けて情報を収集・整理・分析したり、周囲の人と意見交換・協働したりしながら進めていく学習活動。

- ・大阪企業家ミュージアムは、「企業家精神あふれる次代を担う人材育成」を目的に2001年6月5日にオープン。五代友厚をはじめ、大阪を舞台に活躍した企業家105人の事績を、パネルやゆかりの展示物などで紹介する常設展示に加え、時宜にあったテーマで特別展示を開催している。
- ・あわせて、各種講座・講演会の開催など「企業家精神」を伝承する事業を実施し、企業家たちの高い志やチャレンジ精神、やり抜く意志、成功の喜びなどを伝えている。

以上

＜添付資料＞

- ・別紙1：大阪企業家ミュージアムの概要
- ・別紙2：大阪企業家ミュージアムの来館者の推移

大阪企業家ミュージアムの概要

1. 設立趣旨・施設概念

志、変化、先見性、挑戦、創意工夫、自立自助、やり抜く意志

大阪は、江戸時代に「天下の台所」として繁栄して以来、近代資本主義の形成過程を経て今日にいたるまで、数多くの優れた企業家を輩出してきた。これら企業家たちは、時代の変化と人々の暮らしや社会のニーズを速早く察知し、果敢なチャレンジ精神、たゆまぬイノベーション、そしてやり抜く鉄の意志・執念で、社会経済の発展や人々の生活向上に大きく貢献するとともに、自立自助の気概をもって自らの社会やまちづくりを担ってきた。「企業家精神」はまさに「民」のまち大阪が誇る文化である。

一方、あらゆる意味で構造転換を迫られる現在は、まさに変化の時代である。変化の時代こそチャンスの時代であり、そのチャンスを生かすことが企業家の本領である。今こそ、大阪の財産であり、DNAともいえる「企業家精神」を思い起こし、変化を友として新たな時代を切り拓くべきである。大阪企業家ミュージアムは、企業家たちの高い志、勇気、英知を後世に伝えるとともに、その気概を人々の心に触発することを通じて、企業家精神の高揚、次代を切り拓く人づくり、ひいては活力ある社会づくりをめざすものである。

2. 設置運営

大阪商工会議所

◎創立 120 周年記念事業として、2001 年 6 月 5 日開設（120 周年は 1998 年）

初代館長：井植 敏

二代館長：宮本又郎（2008 年 11 月～）

3. 目的

企業家精神の高揚・伝承を通じて、次代を担う人材を育成する

4. テーマ

社会経済の発展、生活向上の原動力である企業家たちのチャレンジとイノベーション

5. 事業内容

1) 展示

①プロローグ映像

・「大阪の企業家精神のルーツ」

大阪の企業家精神のルーツやその特徴を、秀吉や江戸時代に遡って、約 15 分の映像で紹介しています。

・「この人があの会社を作った！～アニメでみる企業家の生き方」 3 種類 各約 9 分

不屈の精神「安藤百福」伝、 経営の神様「松下幸之助」伝

目指せ未来の企業家！「企業家とは？」

②主展示「企業家たちのチャレンジとイノベーション」

明治以降、大阪を舞台に活躍した企業家たちが、社会経済の発展や生活向上の原動力としていかに重要な役割を果たしてきたかを、彼らの抱いた大きな夢や優れた発想力・着眼点などを織り交ぜながら、パネルやめぐり式ファイル、ゆかりの展示物などで紹介しています（展示企業家 105 人）。

◇第 1 ブロック 近代産業都市大阪の誕生（産業基盤づくり）－明治時代－

◇第 2 ブロック 大衆社会の形成（消費社会の幕開け）－明治末～第 2 次大戦前－

◇第 3 ブロック 豊かな時代の形成（復興から繁栄へ）－第 2 次大戦後－

※4 カ国語（日・英・中・韓国語）対応の無料「音声ガイド」による解説サービスあり

③特別展示の開催（年に 3 回程度）

※現在開催中

「大林組創業者 大林芳五郎—近代大阪の発展を支えた企業家—」（3月 11 日まで開催）

④ライブラリー

・社史・企業家の伝記など約 9,600 冊

⑤企業家デジタルアーカイブ（企業家に関するデジタルデータベース）

・現在 123 人

⑥映像ライブラリー

・関西企業家映像ライブラリー（収録企業家 24 人。独自制作ビデオ）

新井正明氏、安藤百福氏、井植敏氏、家城福一氏、石橋信夫氏、伊部恭之助氏、岩谷直治氏
小川洋史氏、小嶋淳司氏、利倉暁一氏など

⑦漫画冊子「企業家の人生に学ぶ」シリーズの制作

江崎利一氏、石橋信夫氏、早川徳次氏、上山英一郎氏、岩谷直治氏、久保田権四郎氏、
佐伯勇氏、鳥井信治郎氏

⑧発行物

・企業家の名言を集めた冊子「大阪 企業家名言集（総数 83 の名言）」（1 冊、500 円）

・展示企業家の解説をまとめた冊子「大阪企業家ミュージアム ガイドブック」（1 冊、500 円）

・「大阪の恩人 五代友厚がわかる本」（1 冊、1,200 円）

2) 人材開発事業

①各種の人材育成セミナー、見学研修会、講演会の開催

・新入社員研修、大阪赴任者対象見学会、『講座・企業家学』、『大阪企業家ミュージアム講演会』
など企業家精神を伝える見学研修会、講演会の実施

②小中高校向け企業家教育事業

・出前授業の実施

・子供達にわかりやすく企業家を伝えるアニメや漫画冊子の作成

3) 「企業家研究フォーラム」の運営支援

「企業家」「企業家活動」について学際的・総合的に研究する「企業家研究フォーラム」

（会長：岡室 博之・一橋大学教授）の事務局を運営。

大阪商工会議所 大阪企業家ミュージアム Web <https://www.kigyoka.jp>

TEL : 06-4964-7601 FAX : 06-6264-6011 Mail museum@osaka.cci.or.jp

大阪企業家ミュージアム 来館者の推移(年度別)

年 度	人 数	備 考
平成 13(2001)年度	9,450 人	6月開館
平成 14(2002)年度	9,624 人	
平成 15(2003)年度	10,948 人	
平成 16(2004)年度	11,897 人	
平成 17(2005)年度	13,985 人	
平成 18(2006)年度	16,220 人	
平成 19(2007)年度	14,972 人	
平成 20(2008)年度	15,420 人	1月 累計 10万人突破
平成 21(2009)年度	14,323 人	
平成 22(2010)年度	16,781 人	
平成 23(2011)年度	17,964 人	
平成 24(2012)年度	17,308 人	
平成 25(2013)年度	17,605 人	
平成 26(2014)年度	19,594 人	12月 累計 20万人突破
平成 27(2015)年度	28,776 人	年間来館者数 2万人突破
平成 28(2016)年度	23,326 人	11月 累計 25万人突破
平成 29(2017)年度	22,691 人	
平成 30(2018)年度	20,824 人	2月 累計 30万人突破
令和元(2019)年度	17,537 人	
令和 2(2020)年度	5,907 人	※5/13-6/2まで、新型コロナ ウイルス感染予防、拡大防止 のため全面休館。
令和 3(2021)年度	5,789 人	※4/28-5/31まで、新型コロナ ウイルス感染予防、拡大防止 のため全面休館。
令和 4(2022)年度 (2022/4/1-2023/3/2)	9,112 人	3月2日累計 34万人達成

累計人数 340,053 人

以上